

(地Ⅲ247F)

平成22年2月2日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

飯沼 雅朗

### 新型インフルエンザワクチン（国産）の在庫の取扱いについて

新型インフルエンザワクチン（国産、以下同じ）につきましては、複数の都道府県医師会より、医療機関の在庫の返品を認めるようご要望をいただいております。

本職といたしましても、厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会、「副反応モニタリング体制の検討に関する研究」班会議等を通じて、厚生労働省に対し、その実現を強く要請しております。

ワクチンは生物製剤であり返品不可が原則であるとはいえ、あえて返却を求める理由として、①接種希望者による重複予約、②予約キャンセルの続発、③1m lバイアル納入希望機関への10m lバイアル納入など、新型インフルエンザワクチン在庫発生要因が医療機関側の責に帰するものではないことが挙げられます。

今後とも厚生労働省に対し、継続的に働きかけてまいります。貴会におかれましても都道府県とも相談のうえ、集団的接種の実施、医療機関間の調整配分等により、新型インフルエンザワクチンが効率的に使用されますようご対応いただきたくお願い申し上げます。